日本島嶼学会2025年次羽幌天売島大会

日本各地にある島々について学び、語り合う日本島嶼（とうしょ）学会の年次大会が、羽幌町で開催されます。

この大会は、島の自然や生活・文化、今後のまちづくりなど様々な視点から島について考える場で、専門家の研究発表や講演のほか、シンポジウムなど一般の方でも参加できるプログラムが用意されています。

北海道での開催は2015年次大会の奥尻島以来です。この機会にぜひご参加ください。

プログラム

8月30日（土）

10時30分　開会式

会長挨拶：小西 潤子（沖縄県立芸術大学教授）

名誉実行委員長挨拶：森　　淳（羽幌町長）

10時40分～12時30分　シンポジウム（天売島・焼尻島の地域振興と観光）

「天売島・焼尻島の現在（いま）」

三浦 義之（羽幌町副町長）

「海鳥の保護活動」

石郷岡 卓哉（羽幌町町民課環境衛生係主査）

「70% Tradition+30% Innovation: Crafting the Future of Island Tourism in Japan」

渠　蒙（きょ もう）（北海道大学観光学高等研究センター准教授）

8月31日（日）

10時00分～12時00分　一般報告

13時00分～17時00分　島の医療を考える研究会

翌9月1日は学会員による天売島へのエクスカーション（視察）が予定されています

会　場　中央公民館小ホール

参加費　無料　※ 一般報告は有料

事務局　日本島嶼学会2025羽幌天売島大会

URL：tousho.haboroteuri2025@gmail.com

お問合せ　地域振興課政策推進係 ☎ 68-7013（課直通）